

2050年 ゼロカーボンシティ宣言

～～ 未来に向かってみんなでつなぐ 安心して暮らせる脱炭素のまち 富里 ～～

本市では、これまで実施してきた地球温暖化対策の取組に成果が表れてきており、令和7年3月には「富里市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」を策定します。

今後も脱炭素社会に向け、市民・事業者・行政が協働し、2050年 二酸化炭素実質排出量ゼロを目指し取り組むことを宣言します。

- 1 日 時 令和7年2月19日(水) 13:00(予定) 市議会定例会初日
2 場 所 富里市役所 本庁舎3階 議場



<独自の取組による二酸化炭素削減効果>

① 令和2年策定の富里市森林再生プランによる森林整備

【取組】

森林の有する多面的機能が
発揮される森林へ再生

○約10,600本(約5.3畝)を
植林



【効果】

○植林により若い森林となることで、
これまで以上の二酸化炭素吸収が
見込まれる。

○植林による吸収量は約460人分。
※1人の呼吸の二酸化炭素量は320kgで
スギ23本分(林野庁公表)

【取組】

森林整備による未利用材を
木質バイオマスとして利用

○1,983トンを利用



【効果】

○バイオマス発電のバイオマス燃料
として利用することで、再生可能
エネルギーとなる。

○燃やしてもCO₂増減に影響を
与えない「カーボンニュートラル」
となる。





②市民活動団体、NPO、民間企業等の活動によるグリーンインフラ整備

【取組】
 近年、市内団体の谷津田整備が活発に行われており、整備において竹林から切り出された竹を炭焼しバイオ炭として活用



【効果】
 ○炭にすることで炭素を閉じ込め、二酸化炭素になるのを防ぐ。
 ○令和6年度のバイオ炭は約700kg、年間約1t-CO2削減。

③蛍光灯照明器具からLED照明器具への買換促進

【取組】
 ○『とみさと家庭用LED照明器具買替クーポン』を発行し、高効率照明であるLED照明器具への交換を促進
 ○2027年までに一般照明用・蛍光灯の製造・輸出入が段階的に廃止されることを周知して買換促進



【効果】
 ○LED照明の交換で消費電力量が削減され、二酸化炭素排出を削減。
 ○クーポン配布の1,000世帯が各1か所交換した場合、年間約44t-CO2削減。



<これまでの取組>

- 富里市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)の策定
- 住宅への蓄電池、家庭用燃料電池、断熱改修、電気自動車等の設置・導入に要する費用の一部助成
- 富里市森林再生プランの策定
- 市民活動団体、NPO、民間企業等の連携によるグリーンインフラ整備
- 富里市気候変動適応基本方針の策定による市独自の熱中症警戒アラート
- 富里市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の策定 など

問合せ先
 担当 経済環境部環境課保全班
 担当者 渡貫
 電話 0476-93-4945 【直通】
 FAX 0476-93-2101
 メール kankyou@city.tomisato.lg.jp

